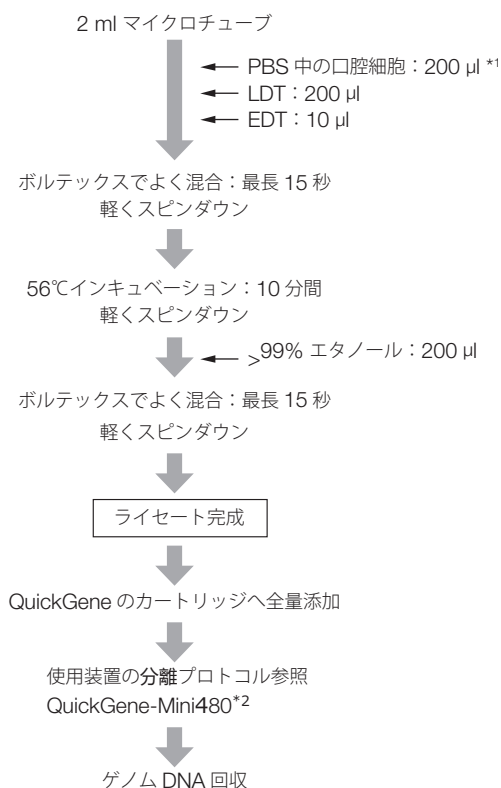


DA-c-3

口腔スワブからのゲノムDNA分離

プロトコル



*1 綿球で、口腔細胞を 200 - 400 µl の PBS バッファーに懸濁してください。
1 サンプルに対して 200 µl の溶液を使用してください。

*2 本事例は旧機種で取得したデータも含まれます。
その他 QuickGene シリーズでもこのプロトコルをご参考頂けます。

結果

■ 電気泳動図

データなし

■ ゲノム DNA の収量

データなし

■ タンパク質の混入：A260/280

データなし

■ カオトロピック塩の混入：A260/230

データなし

■ その他

データなし

共通プロトコルサンプル

データなし